

# SEIKO MECHA SPORTS

## ダイバー（自動巻）

### 取扱説明書 INSTRUCTIN

## 7S25 ダイバー

このたびはセICOメカニカルウォッチをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書をお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

## セイコーウォッチ株式会社

本 社 東京都港区芝浦一丁目2番1号 〒105-8467

セイコー製品について、修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。 なお、ご不明の点は下記へお問い合わせください。
セイコーウォッチ株式会社 全国共通フリーダイヤル 0120-612-911（下記の最寄りに着信いたします）
お客様相談室 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-1-10 〒550-0013 大阪府西区新町 1-4-24（大阪四ツ橋新町ビルディング 8階）
お客様相談係 〒060-0061 札幌市中央区南一条西7-20-1（札幌スカイビル 4階 セイコーサービスセンター内） 〒810-0801 福岡市博多区中洲 5-1-22（松月堂ビル 6階 セイコーサービスセンター内）

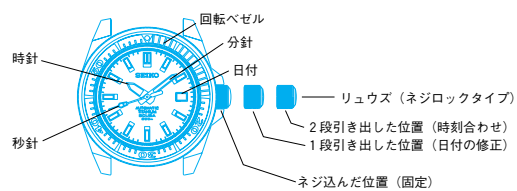
## 目次

1. **▲ 使用禁止事項（ご使用前に必ずお読みいただきたいこと）**
2. **製品の説明**
  - 2-1 各部の名称とはたらき
  - 2-2 自動巻き式機械時計の取扱いかた
  - 2-3 時刻・日付の合わせかた
  - 2-4 回転ベゼルの使いかた
  - 2-5 ルミブライトについて
3. **ダイビングに際しての注意事項**
  - 3-1 ダイビング前
  - 3-2 ダイビング中
  - 3-3 ダイビング後
4. **使用上のご注意とお手入れの方法**
  5. こんな時には
  6. アフターサービスについて
  7. 補修用性能部品について
  8. 製品仕様

## 1. ▲ 使用禁止事項（ご使用前に必ずお読みいただきたいこと）

- ・ヘリウムガスを使用する「**飽和潜水**」には絶対に使用しないでください。（一般スポーツダイビング用です）
- ・スポーツダイビングのルールを守り、安全なダイビングを心がけてください。

## 2. 製品の説明 2-1 各部の名称とはたらき



## 2-2 自動巻き式機械時計の取扱いかた

- ①この時計は自動巻き式機械時計です。
- ②ゼンマイは時計を腕につけた状態では通常の腕の動きで自然に巻くことができます。
- ③止まっている時計をお使いになるときは、時計を振って時計を始動させてください。秒針が動きだしたら日付と時刻を合わせて腕におつけください。



- ④この時計は、ゼンマイが十分に巻き上げられた状態で約40時間動き続けます。（ゼンマイの巻き上げが不足すると進み遅れの原因になりますので、1日8時間以上携帯することをおすすめします。）

## 2-3 時刻・日付の合わせかた

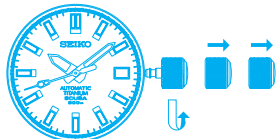
〔時刻の合わせかた〕

- ①リュウズを左にまわしてネジをゆるめリュウズを二段引き出します。  
※秒針は止まりません。

- ②リュウズをまわして現在の時刻に合わせてください。

※午前・午後を間違えないように合わせてください。（日付は24時間に1度変わるように設定されています。）

※機械時計は、クォーツ時計と機構が異なりますので、時刻を合わせる際には、針をいったん正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。



- ③リュウズを押しつけながら右に止まるところまでネジ込んでください。  
※時刻合わせは、電話の時報サービスTEL117が便利です。



〔日付の合わせかた〕

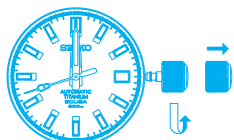
▲ **注意**

・午後9時～午前1時まででは日付を合わせないでください。この時間帯に日付を合わせますと、翌日になっても日付が変わらないことがありますので、この時間外に針を動かしてから日付を合わせてください。

- ①リュウズを左にまわしてネジをゆるめリュウズを一段引き出します。

※この時計のリュウズは二段引けます。

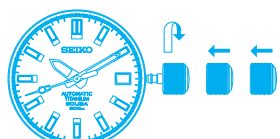
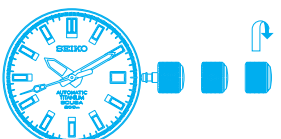
- ②リュウズをまわして前の日の日付にセットします。



- ③リュウズを2段目まで引き出して、今日の日付になるまで針をまわします。

今日の日付が変わると「午前0時」です。さらに進めて現在の時刻に合わせてます。

- ④リュウズを押しつけながら右に止まるところまでネジ込んでください。



●月末の日付修正について

2月（1カ月が28日、うるう年は29日）と小の月（1カ月が30日）では日付の修正が必要になります。

例：小の月の翌月1日の朝、日付を修正する場合

- ①「1日」ではなく「31日」が表示されています。

リュウズを一段目に引き出してください。

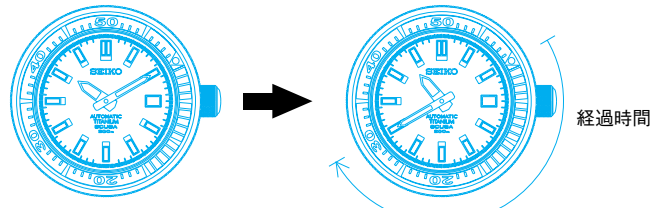
- ②リュウズを右回転させ日付を「1日」に合わせ、リュウズを押し込んでください。

▲ **注意**

・時計の針が午後9時から午前1時までの間は、日修正は避けてください。故障の原因になります。

## 2-4 回転ベゼルの使いかた

下図は10時10分潜水開始（▽位置）後、30分経過したことを示しています。



●経過時間の測定

回転ベゼルの動かし▽マークを分針に合わせてください。ある時間が経過した後に、分針の指す回転ベゼル上の目盛を読めば、その時までの経過時間がわかります。

※回転ベゼルの、時計と逆まわりしか回転しませんので、無理に時計と同じ方向にまわさないでください。また、1分単位のクリック装置がついていますので、目盛のセットがしやすいと同時にショックなどで不用意に回転することを防ぎます。

## 2-5 ルミブライトについて

〔お買い上げの時計がルミブライトつきの場合〕  
「ルミブライトは、放射能等の有害物質を全く含んでいない、環境・人に安全な蓄光（蓄えた光を放出する）物質です。」

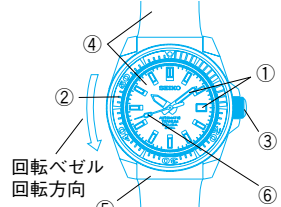
ルミブライトは、太陽光や照明器具の明かりを短時間（約10分間：500ルクス以上）で吸収して蓄え、暗い中で長時間（約3～5時間）光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させているので輝度（明るさ）は時間が経つに従ってだんだん弱まってきます。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合により、光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。特に暗い環境での潜水の際は、光が十分に吸収されていないと水中で発光しない場合があります。最低でも上記条件の光をあてるか、水中ライトを併用して潜水される様、十分ご注意ください。

<照度データ>（目安値）

- A. 太陽光〔晴天〕100,000ルクス 〔曇天〕10,000ルクス
- B. 屋内（昼間窓際）〔晴天〕3,000ルクス以上 〔曇天〕1,000ルクス～3,000ルクス 〔雨天〕1,000ルクス以下
- C. 照明（白色蛍光灯40Wの下で）〔1m〕1,000ルクス 〔3m〕500ルクス（通常室内レベル）〔4m〕250ルクス

## 3. ダイビングに際しての注意事項（\*必ずお読み下さい）

### 3-1. ダイビング前 次の項目を点検してください



- ①時刻・カレンダーが正確にセットされているか。
- ②回転ベゼルが正常に回転するか。（時計と逆まわりが正常な回転方向です）
- ③リュウズのネジをしっかりと締めてあるか。
- ④バンド、ガラスにヒビ、キズ、カケ等の異常がないか。
- ⑤バンドと本体がしっかりと固定されているか。（パネ棒、止め金等）
- ⑥秒針が動いているか。（30秒以上時計を振ってゼンマイを十分に巻き上げてください。）

▲ **注意**

- 1.ヘリウムガスを使用する飽和潜水には使用できません。
- 2.万一、異常が認められた場合は、お買い上げ店にご相談ください。

### 3-2 ダイビング中

- ①水中でのリュウズ操作はしないでください。
- ②岩などにぶつけないように注意してください。
- ③回転ベゼルは水の中ではやや回転がきつくなることがありますが、異常ではありません。



### 3-3 ダイビング後

- ①時計に付着した海水、泥、砂等は、リュウズがしっかりと締めてあるか確認の上、真水でよく洗い落としてください。
- ②乾いた布等で水分を完全に拭き取ってください。



- ③時計は、薬品類に触れさせないでください。

- ④一般的なお手入れに関しては、「4.使用上のご注意とお手入れの方法」を参照してください。

## 4. 使用上のご注意とお手入れの方法

▲ **注意**

### 日常のお手入れ

- ・ダイビングなど海水中でのご使用のあとは、真水で洗い、よく拭き取ってください。化学薬品を使って洗わないでください。
- ・回転ベゼルの、ベゼルの下に汚れ等がたまり機能を損なう場合がありますので清潔にご使用ください。
- ・金属バンドご使用については、時々柔らかい歯ブラシ等を使い、石けん水で部分洗いなどのお手入れをお願いします。

### 〈軟質プラスチックバンド〉

- ・ウレタンバンド等軟質プラスチックでできているバンドは、特に手入れの必要はありませんが、汚れがひどいときには石鹸水で洗ってください。化学製品でするので溶剤によって変質することがあります。通常数年のご使用で材質が硬化してきたり、色があせたりする場合がありますので、その際は新しいバンドに交換してください。

### かぶれやアレルギーについて

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、
  - 1.金属・皮革に対するアレルギー
  - 2.時計本体及びバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- ・万一肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談ください。

### その他、携帯上ご注意くださいこと

- ・転倒時や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・特に乳幼児を抱いたりする場合は、時計に触れることでケガを負ったり、アレルギーによるかぶれをおこしたりする場合がありますので、十分ご注意ください。
- ・落としたりぶついたりはもちろんのこと、激しいスポーツなどによるショックも避けください。時計が一時的に遅れたり進んだりします。

### ●保管について

- ・「-10℃～+60℃からはずれた温度」下では機能が劣化したり、停止したりする場合があります。
- ・磁気の影響（テレビ、スピーカー、磁気ネックレス等）があるところに放置しないでください。
- ・強い振動のあるところに放置しないでください。
- ・極端にホコリの多いところに放置しないでください。
- ・薬品の蒸気が発散しているところや薬品にふれるところに放置しないでください。（薬品の例：ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、およびそれらを含有するもの＝ガソリン、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ用洗剤、接着剤など＝水銀、ヨウ素系消毒液など）
- ・温泉や、防虫剤の入った引き出しなど特殊な環境に放置しないでください。

### ●定期点検について

- ・ながくご愛用いただくために、2～3年に一度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、時計の進み、遅れが大きくなる場合があります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整を、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・部品交換の時は、「純正部品」とご指定ください。
- ・定期点検の際には、パッキンやパネ棒の交換もあわせてご依頼ください。

## 5. こんな時には

現象	考えられる原因	このようにしてください
時計が止まった。	・ゼンマイが巻かれていない。	・数回振ってゼンマイを巻けば動き出します。それでも、動かない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
時計が一時的に進む／遅れる。	・磁気を発生するものそばに置いた。	・精度は、磁気の発生するものから離せば元にもどります。元にもどらない場合は、お買い上げ店にご相談ください。
	・落としたり強くぶつつけたり、または激しいスポーツをした。	・精度は、元にもどりません。お買い上げ店にご相談ください。
	・強い振動が加えられた。	・お買い上げ店にご相談ください。
日付が日中に変わる。	・時刻合わせが12時間ずれている。	・12時間針を進めて時刻を合わせてください。
ガラスのくもりが消えない。	・パッキンの劣化などにより時計内部に水分が入った。	・お買い上げ店にご相談ください。

※その他の現象は、お買い上げ店にご相談ください。

## 6. アフターサービスについて

- ・万一故障した場合には、お買い上げ店にお持ちください。保証期間内の場合は保証書を添えてください。
- ・修理期間経過後の修理およびこの時計についてのご相談はお買い上げ店でうけたまわっております。なお、ご不明の点は「セイコーウォッチ株式会社お客様相談室・お客様相談係」にお問い合わせください。
- ・保証内容は保証書に記載したとおりですので、よくお読みいただき大切に保管してください。

## 7. 補修用性能部品について

- ・この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年間を基準としています。正常なご使用であれば、この期間中は原則として修理可能です。（補修用性能部品とは、時計の機能を維持するのに不可欠な修理用部品です。）
- ・修理可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なり、精度が元通りにならない場合もありますので、修理ご依頼の際にお買い上げ店とよくご相談ください。
- ・修理のとき、ケース・文字板・針・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただくことがありますのでご了承ください。

## 8. 製品仕様

1. 機能…………… 3針（時、分、秒）・日
2. 振動数…………… 21,600振動/時間
3. 精度…………… 日差 ±45秒～-35秒
4. 駆動方式…………… ゼンマイ巻（自動巻）
5. 使用石数…………… 21石

注）機械時計の特性上、ご使用になる条件（携帯時間、温度、腕の動き、ゼンマイの巻き上げ量等）

によっては、上記精度の範囲を超える場合があります。

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

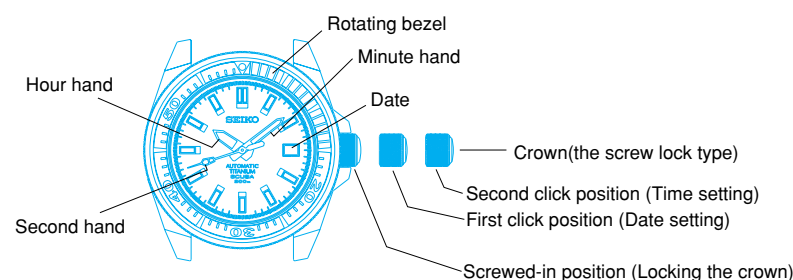
## CAUTION (Be sure to observe the following.)

• This watch is intended for use in sports diving (no-decompression diving). Never use the watch in decompression diving, saturation diving using helium gas and diving at altitudes.

• Abide by the rules of sports diving for safety's sake.

## METHOD OF OPERATION

Display and crown operation



## How to use the automatic mechanical watch

(1) This is an automatic mechanical watch.

(2) If the watch is worn on the wrist, the mainspring will be wound automatically through normal wrist movement.

(3) To start the watch after it stops completely, wind it up by swing it from side to side until the second hand starts moving. Then, set the time and date before wearing the watch on the wrist.



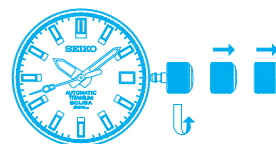
(4) Once the watch is wound up fully, it operates for about 40 hours. (If the watch is used without being wound up fully, gain or loss of the watch may result. To avoid this, wear the watch for more than 8 hours a day.) If the watch is used without wearing on the wrist; if it is used on the desk, for example; be sure to wind it up fully every day at a fixed time.

## Time/date setting

[Time setting]

1. Unscrew the crown by turning it counterclockwise, and then, pull it out to the second click.

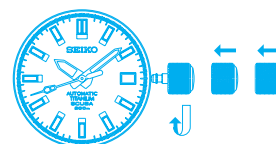
\* The second hand will not stop by pulling out the crown to the second click.



2. Turn the crown to set the current time.

\* When setting the time, be sure to check that AM/PM is set properly. (The watch is so designed that the date changes once every 24 hours.)

\* The mechanism of a mechanical watch is different from that of a quartz watch. First, set the hands to the time a few minutes behind the correct time, and then, advance them to the exact time.



3. Screw it in completely by turning it clockwise while pressing it.

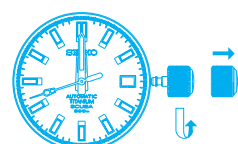
\* The telephone time signal service (TEL 117) is helpful in setting the hands accurately.

**CAUTION** Do not set the date between 9:00 p.m. and 1:00 a.m. Otherwise, the date may not change properly.

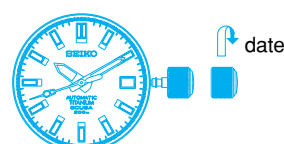
[How to set the date]

1. Unscrew the crown by turning it counterclockwise, and then, pull it out to the first click.

\* The second hand will not stop by pulling out the crown to the second click.

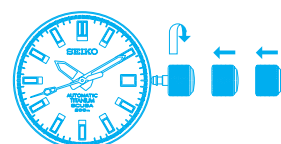
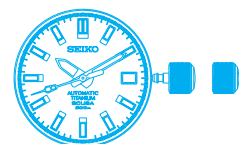


2. Turn the crown clockwise until the previous day's date appears.



3. Pull out the crown to the second click, and then, turn it to advance the hands until the date change to the next. When they have changed, the time is set for the A.M. period. Keep advancing the hands to set the correct time.

4. Screw it in completely by turning it clockwise while pressing it.



**CAUTION** To set the time, first set the hands to the time a few minutes behind the correct time, and then, advance the hands to the exact time.

(5) Push the crown back in to the normal position in accordance with a time signal.

(6) While pressing the crown, turn it clockwise until it locks in place.

● Date adjustment at the end of the month

It is necessary to adjust the date at the end of February and 30-day months.

<To adjust the date in the A.M. period on the first day of a month following a 30-day month>

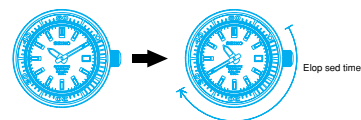
(1) The watch displays "31" instead of "1". Unscrew the crown by turning it counterclockwise, and then, pull it out to the first click.

(2) Turn the crown to set the date to "1" and then push the crown back in to the normal position. While pressing the crown, turn it clockwise until it locks in place.

**CAUTION** Do not set the date between 9:00 p.m. and 1:00 a.m. as this will cause a malfunction.

## How to use the rotating bezel

The illustration below indicates that 30 minutes have elapsed since the diving started at 10:10 ("▽" mark indicated the time when you started diving.)



• How to measure the elapsed time  
Turn the rotating bezel to set ▽ mark to the minute hand. After certain amount of time elapsed, read the graduation on the rotating bezel which the minute hand points to. The elapsed time is indicated.

\* For safety's sake, the rotating bezel rotates only counterclockwise with clicks. Therefore, accidental rotation of the bezel is prevented, and also the bezel can be easily set to measure the elapsed time.

## Remarks on Lumibrite

[IF YOUR WATCH HAS LUMIBRITE]

[LumiBrite is a luminous paint that is completely harmless to human beings and the environment, containing no noxious materials such as radioactive substances.]

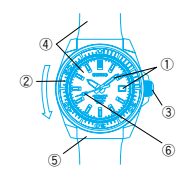
LumiBrite absorbs and stores in a short time the light energy of sunlight and electric lighting and releases it in the form of visible light for an extended period of time in the dark. For example, exposure to a fluorescent lamp of 500 luxes or higher for at least 10 minutes will enable LumiBrite to emit sufficient light for 3 to 5 hours. LumiBrite cannot generate light by itself but emits light utilizing the stored energy supplied by an external light source. Accordingly, the intensity of the light decreases gradually over time. The duration of the emitted light may also differ slightly depending on such factors as the brightness of the light to which it is exposed, the distance from the light source to the watch and the extent to which the light energy is absorbed and stored. When you make a dive in the dark water, LumiBrite may not emit light unless it absorbs and stores light sufficiently. Before diving, therefore, be sure to expose the watch to light under the condition specified above so that it fully absorbs and stores light energy. Otherwise, use the watch together with an underwater flashlight.

<Reference data on the luminance>

A. Sunlight	[Fine weather]: 100,000 lux [Cloudy weather]: 10,000 lux
B. Indoor (Window side during daytime)	[Fine weather]: more than 3,000 lux [Cloudy weather]: 1,000 to 3,000 lux [Rainy weather]: less than 1,000 lux
C. Lighting apparatus (40-watt daylight fluorescent light)	[Distance to the watch: 1m]: 1,000 lux [Distance to the watch: 3m]: 500 lux (average room luminance) [Distance to the watch: 4m]: 250 lux

## PRECAUTIONS for DIVING

Precautions before diving Check the following:



- (1) The time and calendar are appropriately set.
- (2) The rotating bezel is smoothly turning counterclockwise.
- (3) The crown is screwed in completely.
- (4) There are no scratches or cracks on the band and crystal glass.
- (5) The band is securely fastened to the watch case.
- (6) The second hand is moving. (If it is not moving, swing the watch from side to side for more than 30 seconds to wind up the mainspring sufficiently.)

**CAUTION**

1. Do not use the watch in saturation diving using helium gas.
2. If there are any malfunctions, contact the retailer from whom the watch was purchased.

Precautions while diving

- (1) Do not operate the crown when the watch is in water.
- (2) Take care not hit the watch against hard objects such as rocks.
- (3) Bezel rotation may become slightly harder in the water but this is not a malfunction.



Care of the watch after diving

- (1) After checking that the crown is screwed in completely, be sure to rinse the watch in fresh water, and wash out all seawater, soil, sand, etc.
- (2) After cleaning the watch in fresh water, be sure to wipe it thoroughly dry to prevent possible rust on the case.



(3) Do not expose the watch to chemicals.

(4) For the care of the watch in general, refer to To PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH.

## TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

**CAUTION**

● CARE OF YOUR WATCH

• After using the watch in sea water, for example in diving, rinse it in fresh water and wipe it thoroughly dry. Do not use chemicals to wash the watch.

Please clean the bezel regularly. Otherwise, dust will gather under the bezel, causing a malfunction.

Clean the watch bracelet with a soft tooth brush dipped in water or soapy water.

(SOFT PLASTIC BRACELET)

• The bracelet made of soft plastics does not require special care. If it gets dirty, however, it may cause trouble to the skin. Rinse it with soapy water from time to time. Since it is a chemical product, it may deteriorate by the use of solvents. The band will become hardened or discolored after several years of use. In that case, replace it with a new one.

● RASH AND ALLERGY

• Adjust the bracelet or band so that there will be a little clearance between the bracelet or band and your wrist to avoid accumulation of perspiration.

• If you are constitutionally predisposed to rash, the band may cause you to develop a rash or an itch depending on your physical condition.

• The possible causes of the rash are as follows:

1. Allergy to metals or leathers
  2. Rust, dust or perspiration on the watch or band
- If you develop any skin reactions, take off the watch and consult a doctor immediately.

● PRECAUTIONS ON WEARING YOUR WATCH

• In case you tumble and fall or bump into others with the watch worn on your wrist, you may be injured by the reason of the fact that you wear the watch.

• When you make contact with children, especially with infants, they may get injured or develop a rash caused by allergy.

• Do not drop the watch or hit it against a hard surface and not wear the watch while playing active sports. The watch may gain/loses time.

● PLACES TO KEEP YOUR WATCH

• If the watch is left in a temperature below  $-10^{\circ}\text{C}$  or above  $+60^{\circ}\text{C}$  for a long time it may function improperly or stop operating.

• Do not leave the watch in a place where it is subjected to strong magnetism or static electricity.

• Do not leave the watch where there is strong vibration.

• Do not leave the watch in a dusty place.

• Do not expose the watch to gases or chemicals.

(Ex.: Organic solvents such as benzine and thinner, gasoline, nail polish, cosmetic spray, detergent, adhesives, mercury, and iodine antiseptic solution.)

• Do not leave the watch in a hot spring, or do not keep it in a drawer having insecticides inside.

● PERIODIC CHECK

• We suggest that you have your watch checked by the retailer from whom the watch was purchased every 2 or 3 years for oil condition or damage due to water or sweat. After checking the watch, adjustment and repair may be required.

• When replacing the parts, please specify "SEIKO GENUINE PARTS."

• Be sure to have the gasket and push-pin replaced with new ones when checking the watch.

## TROUBLESHOOTING

Trouble	Cause	Solution
• The watch stops operating.	• The watch is not wound up.	• Swing the watch a for times from side to side. The watch will start. If the watch does not start, contact the retailer from whom the watch was purchased.
• The watch gains/loses time.	• The watch was brought into close contact with a magnetic object.	• This condition will be corrected when the watch is kept away from close contact with the magnetic source. • If this condition is not corrected by following the above procedure, contact the retailer from whom the watch was purchased.
	• You dropped the watch, hit it against a hard surface or wore it while playing active sports.	• This condition will not be corrected. Contact the retailer from whom the watch was purchased.
	• The watch was exposed to strong vibrations.	• Contact the retailer from whom the watch was purchased.
	• The watch has not been checked for a long period. (ex.) more than 3 years	• Contact the retailer from whom the watch was purchased.
• The date changes at 12 o'clock noon.	• The time has been set improperly.	• Advance the hands by 12 hours and adjust the calendar.
• The glass is blurred and the blur persists for a long time.	• The moisture has got inside the watch.	• Contact the retailer from whom the watch was purchased.

\* For the solution of troubles other than above, contact the retailer from whom the watch was purchased.

## REMARKS ON AFTER-SALES SERVICING

- If the watch requires service, take it to the retailer from whom the watch was purchased. If the trouble occurs within the guarantee period, submit the certificate of guarantee together with the watch.
- For repair after the guarantee period or for any other information regarding the watch, contact the retailer from whom the watch was purchased, the "CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT" of SEIKO WATCH CORPORATION.
- Guarantee coverage is spelled out in the certificate of guarantee. Please read it carefully and keep the certificate for ready reference.

## REMARKS ON REPLACEMENT PARTS

- SEIKO makes it policy to usually keep a stock of spare parts for its watches for 7 years. In principle, your watch can be reconditioned within this period if used normally. (Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.)
- The number of years that a watch is considered repairable may vary greatly depending on the conditions under which it was used, and normal accuracy may not be achieved in some cases. We recommend, therefore, that you consult the retailer from whom the watch was purchased when having them repair your watch.
- The case, dial, hands glass and bracelet, or parts thereof may be replaced with substitutes if the originals are not available.

## SPECIFICATIONS

1. Function ..... 3 hands (hour, minute and second) with date
2. Vibrations per hour ..... 21,600
3. Loss/gain (daily rate) ..... Within  $\pm 45$  and  $-35$  seconds
4. Driving system ..... Self-winding type
5. Jewels ..... 21 jewels

Note:

Due to the mechanism of mechanical watches, actual loss/gain may not fall within the range of time accuracy specified above, depending on the conditions of use, such as the length of time during which the watch is worn on the wrist, environment conditions, life style (whether much arm movement is involved or not), whether the watch is wound up fully or not, etc.

\* The above specifications are subject to change without prior notice, for product improvement.